

事業計画書要旨

(さくらの里)

<様式3>

事業計画書要旨

(施設名：さくらの里)

1 申請者名	一般財団法人 群馬県森林・緑整備金
2 管理運営方針	<ul style="list-style-type: none"> ・群馬県森林公園の設置及び管理に関する条例等関係法令に基づき、適切な施設の管理・運営を行う。 ・サクラの適切な管理により、魅力アップに取り組む。 ・シーズンには、基金HPにより開花情報をリアルタイムで発信するほか、職員を増員してサービス向上に取り組む。 ・市町村や観光協会等と連携し、周辺観光施設との周遊型観光誘客に力を入れ、年間利用者数87,000人(令和10年度)の成果目標を達成する。
3 サービス等を向上させるための取組	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート調査等を実施し、ニーズを的確に把握してサービスを徹底する。 ・安全、快適を最優先に、公園施設の管理・運営を行う。 ・HP等を通じ、最新情報をリアルタイムで提供する。 ・職員、管理人への研修を行い、資質向上と意識改革を図る。
4 利用者を増加させるための取組	<ul style="list-style-type: none"> ・植栽木の適切な管理により、さくらの里の魅力アップに努める。 ・観光的な視点から、市町村、観光協会、メディア等と連携・協力した情報発信を行い、利用者の増加、成果目標達成を図る。 ・各種イベントを開催し、新規集客に努めるほか、繰り返し利用されるように努める。
5 施設・設備の維持管理及び修繕の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の安全・安心、快適な利用を最優先に保守点検、維持管理を行う。特に、遊歩道の安全、トイレ清掃を徹底する。 ・植栽木されているサクラの適切な管理を実施。
6 地域団体(住民)との連携や地域貢献への取組	<ul style="list-style-type: none"> ・地元市町村、関係団体を交えた運営協議会等を定期的で開催し、地域と連携した管理・運営を行う。 ・管理人等には積極的に地元住民を採用するほか、外注事業も地元企業への発注を原則とする。
7 環境保全に対する取組	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者に自然の大切さや自然保護思想の普及・啓発に努める。

8	自主事業	・さくらの里にある多種多様なサクラの魅力伝えるため、桜観察会、写真教室など、各種イベントを企画し実施する。						
9 収 支 計 画 書	年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	合計	
	総収入	11,463	11,540	11,463	11,540	11,484	57,490	
	内 訳	指定管理料	11,363	11,440	11,363	11,440	11,384	56,990
		給付費						
		利用料金						
		その他	100	100	100	100	100	500
総支出	11,463	11,540	11,463	11,540	11,484	57,490		
10	管理運営体制 (組織及び人員の 状況、障害者雇用 の状況)	<p>※ 障害者雇用は無</p>						
11	その他	・社団法人群馬県林業公社の期間を含め24年にわたり蓄積してきた「さくらの里」の管理ノウハウを活かし安定した管理・運営を行う。						

- 注 1 申請書受付期間終了後、群馬県ホームページで公表します。
- 2 A4判2枚程度で事業計画書の該当項目を要約すること。
- 3 自主事業を行う場合は、収支計画書欄に自主事業を合算した数値を記載すること。